

令和7年度 市民と議会の意見交換会における市民意見等に対する市の考え方・方向性等

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
1	商店街・地域経済の活性化	最近は一次会で終わる傾向が強く、客の回転が悪化。組合はビアガーデンやスタンプラリーなど工夫しているが、助成金申請の負担や予算の限界が課題。市民交流の場として、無理のない範囲で楽しいイベントを継続し、市民が交流できる場を作ることも必要。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	留萌商工会議所の商業部会などにおいて、情報を共有する。	経済観光課
2	商店街・地域経済の活性化	市内の商店街には営業中の店舗はあるが、市民が本当に必要としている商品を扱う店が少ない。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input checked="" type="checkbox"/> 議長預かり		

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
3	商店街・地域経済の活性化	後継者不足と高齢化によって商店街の衰退がますます進んでいる。商店街の事業を引き継ぐ後継者を見つけるために、行政としても支援策を打ち出してほしい。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	既に、地元企業応援助成金のメニュー内に「事業承継支援」を設けており、令和6、7年度と活用されている。 事業承継は財務状況や引き継ぎ相手とのマッチングなど、行政だけでは解決することが難しいため、金融機関や商工会議所のほか、北海道事業承継・引継ぎ支援センターとも連携し、商店街を含めた市内企業の事業承継につながるよう支援していく。	経済観光課
4	商店街・地域経済の活性化	定住人口が減る一方で交流人口は増えており、観光客に「通過地」ではなく「目的地」として選ばれる場所づくりが求められている。留萌市への来訪者の動向を踏まえ、今こそ将来を見据えた事業の進化・転換を考えるべき時期に来ているのでは。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	現状において、留萌は海水浴などを目的とした夏季集中観光型が定着している。 現在道の駅に整備している拠点施設を留萌市のみならず、留萌管内のゲートウェイとして情報発信力を強化し、豊かな自然や食の魅力を生かした観光振興に取り組むことで、さらなる交流人口の拡大による地域活性化を目指す。	経済観光課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
5	商店街・地域経済の活性化	廃業して残っている店舗が少ない。市の方向性として、コンパクシティをうたっているのであれば、一箇所に商店を固めて再構築できればと思う。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input checked="" type="checkbox"/> 議長預かり		
6	商店街・地域経済の活性化	にぎわいにも色々あると思うが商店街や祭りに加え、若者が集える場も必要。人口減少で多くの自治体が厳しい状況にある中、市民が知恵を出し合えるよう、行政は意見交換の場など参加しやすい環境を積極的に整えるべき。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	これまでに、高校生と若手商業者との意見交換の場をつくり、若者が商店街に集う方策や未来の商店街を話し合う機会を創出している。 引き続き、意見交換の場と参加しやすい環境づくりに努める。 広聴事業としては、毎年まちづくり懇談会を開催し、市民との意見交換の場を設けている。また、お茶の間トークや市長とフリートークなど、職員と近い距離で話をすることができるものもあることから、制度周知の強化を行っていく。	経済観光課 政策調整課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
7	商店街・地域経済の活性化	留萌はこれといった特産品がほとんどない状況なので、魅力ある新たな取り組みをするべき。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input checked="" type="checkbox"/> 議長預かり		
8	商店街・地域経済の活性化	留萌市に戻ってきて感じたのは、バスの不便さや商店街の活気のなさ、旧留萌プラザの荒れた様子など、街の印象が寂れています。古い建物が放置されると人が寄りつかず、にぎわいづくりの妨げになるため、個人所有であっても対策が必要でないか。特に旧留萌プラザは更地にして、市民活動の場として活用してほしい。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	<p>No. 1にて回答</p> <p>市内バスについては便数が限られていること、長大路線による長時間乗車など、多くの課題があることから、「留萌市地域公共交通計画」に基づき、市内公共交通体系の再編に取り組むこととしている。</p> <p>また、旧るもいプラザについては、建物の状態に起因し、生活環境の保全上必要がある場合には、市としても対応可能な範囲で最小限度の保全措置を行い、安全確保に努めている状況。</p> <p>協議の進捗状況としては、国道に面した中心市街地において長期間放置されている状況にあり、また、景観面や安全面においても大変懸念している状況にはあるが、市としての跡</p>	政策調整課 経済観光課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
				地利用を見据えた活用方策が見出せない状況であることからも、具体的な協議を進めるに至っていない状況。また、個人の所有財産につき、市の処分権限が及ばないことからも、「留萌市空家等の適切な管理に関する条例」に基づき危険回避のための最小限の保全を行いながら、商工会議所を始めとした経済界とも十分協議し、民間活力の誘導も視野に入れ、新たな活用策が見いだされた時点において関係法に基づき、権利関係の整理、適切な処分へと進めていきたいと考えている。	
9	商店街・地域経済の活性化	市民はにぎわいを望んでいるが、参加の機会が不足している。期間限定の飲食店、町名巡りツアー、軽トラ市など多様な企画を少しづつ試し、メディア発信も活用することで、地域の活性化につながるのでは。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	No. 1にて回答	経済観光課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
10	商店街・地域経済の活性化	<p>留萌市では商店街振興を行政に頼る傾向が強く、商工会議所や企業が主体的に連携して動く体制が乏しい。他自治体のように、商店街内にリーダーシップを持つ人材がいるかどうかが課題となっていると思う。期待をかけて関わっても商工会議所の会員を辞めてしまうケースもあるのが現状である。</p> <p>【当日の議会からの回答】</p> <p>行政がみんなで創る機運を高められるよう取り組むことが必要。</p>	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input checked="" type="checkbox"/> 議長預かり		
11	商店街・地域経済の活性化	人口減少により本通りの人通りが激減し、シャッターが閉まった商店街が目立っている。かつてのにぎわいは失われ、自然に人が集まる場所がなくなっている。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input checked="" type="checkbox"/> 議長預かり		
12	商店街・地域経済の活性化	留萌市の魅力が失われ、住みづらくなっているため市外へ出て行く人が多い。人口減少によって、まちそのものが消えていく危機を感じる。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	<p>人口減少は、若年層を中心とした人口流出と高齢化の進行、基幹産業の低迷による地域社会の活力低下を深刻な危機として認識している。</p> <p>市では、中長期的なまちづくりの方向性を示す「留萌市人口ビジョン」と「留萌市総合戦略」を策定し、地</p>	政策調整課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
				<p>方創生に取り組み、人口の自然減（出生減）と社会減（転出超過）の両面から減少を抑制し、まちの活力を維持し、将来世代に安心できる基盤を残すことを目指している。</p> <p>市民、企業、行政が連携し、</p> <p>①「留萌市の特性と資源を活かした、魅力ある産業としごとをつくる」</p> <p>②「留萌市の魅力を広く伝え、新しいひとの流れをつくる」</p> <p>③「若者の結婚・出産・子育ての希望をかなえ、次世代を担う人材をつくる」</p> <p>④「市民が安心して健やかな暮らしを送れる、地域社会をつくる」の4つの基本目標を柱に、市民一人一人が主体的に課題解決に取り組み、持続可能で活力ある地域社会の実現に向けた取組を進めていく。</p>	

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
13	商店街・地域経済の活性化	工業跡地の活用や、安い家賃でチャレンジショップを開けるような仕組みを整えてほしい。こうした取り組みを、商工会議所・行政・市議会で話し合ったことがあるのか知りたい。	<input checked="" type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	「地元企業応援助成金」において、商店街への出店や新規創業者に対する支援を実施しているが、現状ではチャレンジショップは対象となっていない。 商店街からは、エリア内の物件は老朽化や店舗併用住宅が多く、即座に貸し出せる物件が少ないと聞いている。 これまでに、商工会議所とは商業部会において、商業者の要望や経済界での今後の取組内容等について意見交換を行っている。 商店街や商工会議所、金融機関、公募市民、有識者などで構成する『地域経済振興会議』にて、地域経済活性化策などを議論しており、本件における事業構築の可能性についても、議題に挙げて協議していくたい。	経済観光課
14	商店街・地域経済の活性化	道の駅に来たら低価格で海鮮丼が食べられるなど、マチにつながるような街づくりをしたらよいのでは。 【当日の議会からの回答】	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	No. 1 にて回答 道の駅の出店者と情報を共有する。	経済観光課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
		新交流複合施設へ市庁舎、公民館を移設する内容で市民会議の中で検討している。今候補になっているのは旧留萌駅の近辺なので、商工会議所と提携してやっている中では、チャレンジショップやフードコートのようなものを民間の活力を導入してやりたいというような構想はある。			
15	商店街・地域経済の活性化	商店街の活性化には、各店が個性や限定商品で魅力を高める努力が必要。店同士の距離がある商店街では、アーケードのような一体感がなく、買い物は他市に流れがち。市民も地元利用を意識し、各店もイベント以上に日常の工夫が大切でないか。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	No. 1にて回答	経済観光課
16	商店街・地域経済の活性化	野菜市など市への提言が実現せず、農家の意欲も低い現状では、行政が責任を持って協力を促すべき。年数回でも規格外野菜を安価で提供するような取り組みはできないか。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	地元野菜の直売については、道の駅において行っている。野菜市の開催に当たっては、生産者からの要望や実施体制等について把握を行い、JAとも連携した中で実施に向け協力していきたい。	農林水産課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
17	商店街・地域経済の活性化 空き店舗活用	<p>商店街に子どもや学生が集まる場所がない。空き店舗を活用して子どもたちが集まる場所を作るとよいのではないか。ダンスなどができる環境を整えることで、若者の活動がマチのにぎわいにつながる。部屋に鏡1枚でも十分で、通行人にも若者の元気な姿が見えるとにぎやかと捉えて貰える。空き店舗の有効な活用を考えては。</p> <p>【当日の議会からの回答】</p> <p>商店街の個々の努力と言っても、それらをしっかりと集めて線になるような形で作って行くのは行政の手腕ではないかと思うので、我々もしっかり考えて行きたい。</p>	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	<p>令和6年度より、留萌高校と連携し、商店街の活性化に向けた意見交換や高校生が商店街に足を運びたくなるような事業に取り組んでいる。今後も継続して、高校生と若者が商店街に求めるものや、未来の商店街について話し合う場を通じながら、空き店舗の有効活用についても検討していく。</p> <p>商店街が主体となって実施する、空き店舗を活用したまちなかの賑わいづくりを留萌商工会議所などと連携しながら支援していく。</p>	経済観光課
18	商店街・地域経済の活性化 空き店舗活用	<p>老朽化した建物が地域の活気を阻害しており、現行の補助金制度では改裝が困難。市による無償貸付制度や商工会議所の仲介を通じて空き店舗の活用を促進すべき。</p> <p>また、空き店舗の情報発信を強化し、今後増加する空き物件を移住者が活かせるような制度整備が急務である。</p>	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	留萌商工会議所が実施している空き店舗の情報発信のさらなる充実を促し、必要に応じて支援していく。	経済観光課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
19	商店街・地域経済の活性化 空き店舗活用	空き店舗を活用し、若い人が開業できるような補助制度をもっと充実させてほしい。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	地元企業応援助成事業における支援メニューに基づき、新規創業ならびに商店街エリアでの空き店舗を活用した開業を支援していく。	経済観光課
20	商店街・地域経済の活性化 情報発信・PR	留萌市のPRはネット中心で、自分で情報を取りにいかなければならなかっため届きにくい。テレビニュースで取り扱ってもらう工夫も必要。3年前の大雪報道でふるさと納税が急増した例もある。 他自治体のように、注目される個々の取組の集約など、話題を意図的に仕掛けてテレビ取材を誘致し、にぎわい創出に努めるべき。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	商店街が主体的に取り組んでいる各種事業について、記者クラブを通じて報道機関への情報提供を図っている。引き続き、商店街と連携しながらタイムリーな発信に努めていく。 地域の様々な魅力を市内外の方々に伝えるため、民間事業者と連携を図り、訴求力の高いテレビドラマでのオリジナルストーリーの放送やYouTubeなどSNSを活用した発信に努めており、継続的に取り組むことで地域認知の向上や関係・交流人口の増加など、賑わいの創出につなげていく。	経済観光課 ふるさと納税課
21	商店街・地域経済の活性化 情報発信・PR	市内にお金が還流する仕組みを作る必要があると思う。行政に頼る時代でもないが、行政が最初の1発目を打ち上げて宣伝して欲しい。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	地元応援助成制度を活用しながら、民間事業から新たな経済循環を生むような、効果的な行政施策を今後も検討していく。	経済観光課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
22	商店街・地域経済の活性化 情報発信・PR	親の代から駅前で商売をして、もう50年になる。身体も不自由だし、新しいものにまで手が回らない。今年の7月頃にテレビ局が来てくれ、4時間かけて取材し、3分の番組を作って放映して下さった。放送後はテレビに出た効果があったと感じている。マスコミの力を最大限活用していってはどうか。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	No. 20にて回答	経済観光課 ふるさと納税課
23	商店街・地域経済の活性化 公共交通・移動	高齢者のバス無償化はお年寄りにとってはありがたい話だと思う。ただ行き先に楽しめる場所や魅力がなければ利用は増えず、にぎわいにもつながらない。道の駅などを路線に加えるなど、使用目的などに変化が出るような工夫が必要ではないか。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	<p>高齢者のバス運賃無償化は、単なる運賃の無償化に留まらず、利用者の行動変容を促し、地域全体の活性化につなげることが重要であると認識している。</p> <p>留萌市が実施する高齢者のバス運賃無償化は、主に高齢者の外出支援と社会参加の促進、運転免許返納後の移動手段の確保と交通事故の抑制、バス事業者への支援による公共交通の持続性の確保を目的とした施策である。</p> <p>しかしながら、現状では利用目的が通院や生活必需品の買い物などの「生活維持型」の利用に集中しており、ご指摘の通り、「お楽しみ」や</p>	政策調整課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
				<p>「賑わい創出」に直結する利用が増えていない点を、市も課題として認識している。</p> <p>ご提案いただいた「道の駅」など、魅力的な交流拠点を路線に加えるという考え方は、公共交通を「移動手段」から「地域活性化のツール」と進化させるために不可欠な視点であると認識している。</p> <p>「道の駅るもい」は、地域の産業・交流・観光のゲートウェイとして位置づけられており、バス路線との連携強化は極めて重要であり、市としても、高齢者の安全確保と生活利便性の向上を図るとともに、ご提案いただいたように公共交通の利用が地域の賑わいと交流の創出に貢献できるよう、留萌市地域公共交通計画の推進を図るとともに、バス乗車を地域消費に結びつける仕組みづくりについて研究をしていく。</p>	

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
24	商店街・地域経済の活性化 公共交通・移動	<p>深夜営業の店は、コロナ後もタクシー運行の減少で厳しい状況が続いている。組合は改善を求めて要請を検討しているが、タクシーの運行は民間事業のため対応が難しく行政でもテコ入れしてほしい。</p> <p>【当日の議会からの回答】</p> <p>深夜はタクシーが利用できず、代行に頼る人が増加。車両はあるが運転手が不足しており、運行できない日もある。バス運転手の確保は進められているが、タクシー運転手の確保についても現状を把握し、対策を講じる必要がある。</p>	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	<p>令和6年4月1日より、タクシーの営業時間は短縮されているが、その要因として、運転手不足に加え、高齢運転手の増加や、法改正に伴う労働及び休息時間の規制強化などがあり、やむを得ない対応であると認識している。</p> <p>市としては、運転手確保を重要な課題と捉え、地域おこし協力隊制度を活用して、行政も一体となり、交通事業者における人材確保の支援に取り組んでいく。</p>	政策調整課
25	情報発信・PR 移住促進	<p>人口減少が著しく、この先子どもの減少に伴って教育施設、職員が減り、地域のにぎわいも低下していくのではないか。</p> <p>移住促進には、留萌市はこんなマチだと言う魅力を積極的に発信することが重要と考える。どのような方法でPRしているのか。</p>	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	<p>若年層や子どもの減少は、地域社会の活力を維持するうえで、深刻な課題である。この課題を克服し、持続可能なまちづくりを実現するためには「留萌市はこんなマチだ」と胸を張って言える魅力を積極的に発信し、地域への関係人口・交流人口の増加、そして移住の促進につなげることが不可欠だと認識している。</p> <p>現在、市では移住促進に向け、移住・定住情報専門サイト「るもいら</p>	政策調整課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
				<p>いふ」を公開し、移住希望者が必要とする情報や、実際の移住者の声などを一元化し、留萌市での生活を具体的にイメージできるように設計し、PRに努めている。</p> <p>また、人材面では、地域おこし協力隊に「シティプロモーション推進員」という役割を位置付け、マチの宣伝担当者として募集しているほか、具体的な事業として「卓球を核としたまちづくり事業」を推進し、スポーツ振興のみならず、交流人口の拡大、地域活性化、そして定住促進へと繋げる複合的な戦略として位置づけ、取組を推進している。</p>	
26	情報発信・PR 移住促進	<p>留萌市の移住政策は他地域に比べて弱く、魅力の発信が不足しているため選ばれにくい。負けてしまっているのではないか。少しでも優れた点を積極的に宣伝する必要がある。</p> <p>また、東京圏からの移住者に限定した助成制度には疑問があり、他地域も対象にすべきではないか。</p>	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	<p>現在、全国の自治体において移住・定住施策の競争は激化の一途をたどっており、多額の助成金を掲げる自治体も多く、本市が他地域と比較された際に、条件面で見劣りし、選ばれにくい状況があることは、解決すべき課題と認識している。</p> <p>しかしながら、移住を検討される方々は、必ずしも金銭的なメリットだけで判断されるわけではありません</p>	政策調整課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
				<p>ん。本市には、美しい景観や豊かな食資源、そして何より、地域コミュニティの温かさといった、金銭には代えがたい「暮らしの質」に関わる魅力がある。今後は、こうした本市独自の優れた点を、SNS や動画メディアなどを活用して、より積極的に発信し、「制度」での競争ではなく、「暮らしの魅力」で選ばれるまちづくりを進めていきたいと考えている。</p> <p>次に、東京圏からの移住者に限定した助成制度への疑問については、現在実施している移住支援金制度は、国の「地方創生移住支援事業」を活用した事業である。この制度は、国全体の課題である「東京一極集中の是正」と「地方の担い手不足解消」を目的として設計されているため、対象者が「東京 23 区の在住者または通勤者」等に厳格に限定されている。そのため、国の財源を活用する現行制度上においては、他地域からの移住者を対象に含めることは</p>	

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
				<p>困難である点についてはご理解いただきたい。</p> <p>しかしながら、ご意見のとおり、本市への移住を希望される方は東京圏の方に限りません。東京圏以外から移住される方に対しても、本市では「住宅リフォーム助成」や「医療費助成」など、独自の支援策を用意している。</p> <p>今後は、移住支援金のみにスポットを当てるのではなく、これら既存の事業を「移住者向けパッケージ」として分かりやすく提示し、東京圏以外の方々に対しても「留萌市は移住者を歓迎し、しっかりサポートするまちである」というメッセージを、力強く発信していきたいと考えている。</p>	
27	情報発信・PR	道の駅るもいと連携し「夏の海のまち・留萌」の魅力を、もっと発信していくべき。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	No. 4にて回答	経済観光課
28	情報発信・PR	他の自治体では、行政が必死になって引っ張ってきた民間活力の例があ	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える	市が大手アウトドアメーカーを誘致し、現在道の駅に整備している拠点施設への進出が決まっている。これ	経済観光課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
		る。観光協会とも連携して考えて欲しい。	<input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	を呼び水にして更なる民間投資を誘発しながら、民間活力を生かした道の駅の魅力づくりや公園機能強化に取り組むことで市民や観光客の満足度を高め、地域経済の活性化を図る。留萌の潜在力や魅力を高めることが、民間活力の誘導や新たな民間投資に繋がっていくと考えており、市外のみならず地場の民間事業者による事業創出に対し、行政としてもしっかりと支援していく。	
29	空き家・老朽建物	旧るもいプラザは大きいため、わかりにくいが、後方に傾いてきている。地盤の弱さもあり、このまま放置すれば崩落や壁の剥落など安全面で深刻な危険がある。にぎわい以前に、早急な対策が必要な状況ではないか。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	老朽化に伴い、壁の剥落などの危険性について懸念があり、市民の通行の安全を確保するための注意喚起パトロールを継続することとする。利権の複雑さもあり、早急な対策が講じられない状況である。	環境保全課
30	空き家・老朽建物	相手がいるのであれば、相手と交渉すればいいのではないか。交渉が難しいのはわかるが、倒壊の危険である。 【当日の議会からの回答】	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input type="checkbox"/> 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり		

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
		<p>本来であれば持ち主の責任にはなるが、様々な複雑な事情により交渉が難しくなっている。</p> <p>市としては、屋上の柵が落下しないように補強し、バス停があるところも壁が剥がれていた部分を加工するなど対応している。また、市民に対しても危険である旨注意喚起している。</p>			
31	空き家・老朽建物	<p>旧るもいプラザの危険性が高まる中、市が積極的に買い取りと解体に踏み切るべき。費用がかかっても命を守ることが最優先であり、早急な対応が求められていると考える。命はお金には代えられない。</p>	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	<p>有効な跡地利用策が見いだせない状況においては、財産として取得し、公共施設として転用することは極めて難しい。危険回避のための注意喚起やパトロールを継続して行う。</p>	環境保全課
32	空き家・老朽建物	<p>メイン通りには空き家や老朽化した建物が多く「危険です」という張り紙が目立つ。これではにぎわいは生まれにくい。放置された建物への対策を検討してほしい。</p>	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	<p>個人の所有財産であり、市の処分権限は及ばないことから、危険な状態を確認しながら、所有者等に対して空き家の管理をするよう働きかけを行っている。</p>	環境保全課
33	公共交通・移動	<p>夜の街のにぎわい低下の主因はタクシー不足であり、解決には国の支援制度を活用したライドシェアや乗合タクシーの導入が有効。他地域での実施例もあり民間登録による深夜対</p>	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	<p>夜間の移動手段の確保策として、ライドシェアや乗合タクシーは有効であると認識している一方、課題が多く残っていることから、他自治体での導入事例の調査や、国の支援制度</p>	政策調整課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
		応も可能なため、早期導入が望まれる。交通手段の確保が遅れると、コロナ禍のように人出が減り回復が困難になるため、現状維持には不足を補う制度整備と民間との連携が必要である。		を活用した制度設計の研究、民間事業者との連携の可能性について、調査・研究を進めていく。	
34	公共交通・移動	<p>運転代行サービスもあるが、何時間待ちとなると車で来ているからと飲酒運転してしまう人も出て来ないとも限らない。きちんと整備しないと、街のにぎわいだけでは済まない。</p> <p>【当日の議会からの回答】</p> <p>これから議論にはなると思うが、我々も今後進めていくところと認識している。乗り合いもハイヤー協会などと協議して進めなければならぬ。</p>	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input type="checkbox"/> 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり		
35	公共交通・移動	<p>留萌市が賑わっていた頃のバスの利用者数はわかるのか。</p> <p>【当日の議会からの回答】</p> <p>具体的な数字はわからないが、人口が4万人いた頃のバスの利用者はとても多く、通勤や学校帰りなどは乗</p>	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input type="checkbox"/> 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり		

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
		り切れずにおいて行かれたこともあった。			
36	公共交通・移動	運転手不足もありスクールバス単独での運営はもう難しいところだと思うので、混乗化（一般利用との併用）を検討してほしい。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	スクールバス（潮静小学校）と留萌幌糠線はほとんど同じ時間帯に運行していることから、運転手確保の課題や公費負担の重複を避ける観点から、スクールバスの混乗化について検討を進めていく。	政策調整課 (教育政策課)
37	公共交通・移動	保護者から、吹雪や大雪の日の朝、仕事で子どもより先に家を出るのが心配という声があった。子どもたちのニーズがあった時に、バスに乗せてもらうなどの検討はできないか。どこが費用負担するかという問題はあるが、子どものニーズがあった時、相乗りなどができるか考えて欲しい。 【当日の議会からの回答】 人口減少に伴い、学校や幼稚園の縮小が進む中、地域維持と広域交通の在り方について議論を深め、今後の方向性を定めていく必要がある。スマートシティ化を見据え、削減すべき部分は整理しつつ、地域の実情に	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	吹雪や大雪の日においては、既存のバス路線を活用することで、一定程度の安全確保は可能と認識している。 一方で、バス路線から外れる学校に通学している子どもや、自宅からバス停まで距離がある子どもについては、現状のバス運行だけでは対応が困難な場合があるため、教育委員会と連携し、悪天候時に子どもが安全に登校できる仕組みについて調査・研究を進めていく。	政策調整課 (教育政策課)

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
		応じたきめ細かな交通体系の構築が求められている。状況を見極めながら、段階的に議論を進めていく。			
38	公共交通・移動	商業者の高齢化により体力的な負担が増している中、地域の公共交通の整備が急務である。 買い物や通院など日常生活を支えるバス路線を充実させ、郊外への移動も含めて誰もが安心して利用できる交通環境を整える必要がある。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	「留萌市地域公共交通計画」に基づき、次の取組を進めている。 (1) 都市間交通の維持・確保 (2) 市内公共交通体系の再編 (3) 公共交通利用活性化施策の推進 これらの施策を通じて、誰もが安心して利用できる持続可能な公共交通体系の再構築を目指していく。	政策調整課
39	公共交通・移動	バスの本数を増やしてほしい。 市内交通もだが、都市間交通の課題もあわせて早期に解決してほしい。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	これまで運転手不足や利用者の減少の影響でバスは減便傾向にあったが、令和7年4月より、市内近郊線が1便増便となっており、市を取り巻く公共交通環境は徐々に改善しつつあると認識している。 今後は「留萌市地域公共交通計画」に基づき、次の取組を進めながら、誰もが安心して利用できる持続可能な公共交通体系の再構築を目指していく。 (1) 都市間交通の維持・確保 (2) 市内公共交通体系の再編 (3) 公共交通利用活性化施策の推進	政策調整課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
40	公共交通・移動	人が集まる場所こそ経済が動く。新交流複合施設のバスターミナル機能は重要。 旧駅前開発を軸にすれば、公共交通を活かした経済の巻き返しが期待できると考える。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	「留萌市地域公共交通計画」において、新交流複合施設への公共交通結節機能導入を検討することとしており、旧JR留萌駅周辺に分散するバス待合所機能の集約化を通じて、交通の利便性向上、公共交通の利用促進を図っていく。	政策調整課
41	公共交通・移動	街をコンパクトにして、一つの交通手段で周遊できるような社会づくりも必要だと思う。 ライドシェア（相乗り）の活用を進め、移動手段を充実させてほしい。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	No. 38にて回答	政策調整課
42	公共交通・移動	冬季は排雪が進まずバスが運休になることもあり、商売や病院に行けないことにも直結する。バスの運休をゼロに近づけることが必要。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	「留萌市除雪計画」において、路側の堆雪による幅員の減少や路面状況の悪化による路線バスの運休を防ぐため、原因を排除する部分排雪を実施することとしており、路線バスの運休をゼロに近づけるよう取組を進めしていく。	都市整備課
43	公共交通・移動	現在のバス路線は不便で、病院まで1時間以上かかる。タクシーの利用も難しく、高齢者のなかには通院のために免許を更新している人もいることから、市立病院へ直行するバス路線の整備が求められている。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	「留萌市地域公共交通計画」において、病院受診後のバス待ち時間の短縮、バス乗車時間の短縮を図るため、「市立病院直行バス」の導入について研究することとしている。	政策調整課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
				まずは、市内近郊線の増便（市立病院13時発）の効果を十分に検証した上で、今後の導入に向けた研究を進めていく。	
44	公共交通・移動	運転手不足により現在の大回り運行はやむを得ないが、今後はバスの小型化や運賃の見直しなど、市として路線維持の工夫が必要。将来的には車を手放すことができるよう、持続可能な公共交通の形を考えてほしい。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	No. 38にて回答	政策調整課
45	公共交通・移動	他自治体では行政の補助を活用したライドシェア事業が成功しており、留萌市も交通事業者と連携して導入・拡大を検討すべき時期に来ている。国や北海道の補助金を活用した事例を参考に、制度の可能性を広げるため積極的なライドシェア研究を進めて欲しい。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	現時点では、既存の輸送サービスが交通事業者により維持できていることから、公共ライドシェアの導入は想定していないが、今後、既存事業者によるサービスの維持が困難となる場合に備え、制度や他自治体の導入事例などを調査・研究していく。	政策調整課
46	公共交通・移動	ライドシェアについての議論の情報が欲しい。ホームページにもあるが、わかりやすくしてほしい。	<input checked="" type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	公共ライドシェアに関しては、計画期間中に必要に応じ、研究を進めていくこととしており、現時点では、交通事業者において、既存の輸送サービスが維持できていることからも導入は想定していないが、今後、公	政策調整課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
				公共交通機関が網羅しきれない地域が発生した場合に備え、他自治体の導入事例などの調査・研究を行っていく。	
47	公共交通・移動	交通に関して将来的な安心が欲しい。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input checked="" type="checkbox"/> 議長預かり		
48	公共交通・移動	行政の取り組みが不十分に感じられ、市民の声を踏まえた積極的な対応が必要。市役所を駅前に移す計画には交通手段の不安があり、個人的には移転に反対の立場である。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	旧JR留萌駅周辺エリアの再生を図るため、令和6年度に「留萌市新交流複合施設整備基本構想」を策定。基本構想において、旧JR留萌駅周辺に分散されているバスターミナルを新交流複合施設に集約し、交通結節機能を持たせるとしていることから、交通の利便性の向上が図られるものと認識している。	政策調整課
49	公共交通・移動	先日の市立病院の帰りにバスが増便になっていて助かった。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	市立病院の受診後の空白時間を解消するため、令和7年4月1日より、市内近郊線が1便増便されており、一定数以上の利用があることから、利便性向上に寄与していると認識している。	政策調整課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
50	公共交通・移動	<p>市役所や中央公民館、はーとふるなど公共施設のそばにバス停がなく不便。バス会社の人手不足も理解しているが、市としてどのような取組をしているのか知りたい。</p> <p>【当日の議会からの回答】 市としては運転手の確保については地域おこし協力隊の制度による運転手の不足の対策を検討中。</p>	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	<p>主要公共施設の付近にバス停がない問題については、市民アンケートなどでも同様の意見が寄せられている。</p> <p>このため、市から交通事業者に意見・要望を共有しているが、利用実態などを踏まえて最適な運行経路を設定する必要があることから、対応が困難な旨を伺っている。</p>	政策調整課
51	公共交通・移動	これからますます高齢化が進む中で、バスがなければ外出が難しくなり、引きこもりの原因にもなってしまう。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	高齢者の外出に係る金銭的負担を軽減し、社会活動の参画機会の創出を図るとともに、バス利用の促進による公共交通の維持・確保を図るため、高齢者の市内バス運賃の無償化を実施しており、今後も制度の活用を通じた高齢者の外出促進に取り組んでいく。	政策調整課
52	公共交通・移動	<p>バスの乗り継ぎが悪く、待ち時間が長いため、結局タクシーを使ってしまうことが多い。バス路線のつながりがよくなるように時刻表の見直しをしてほしい。</p> <p>【当日の議会からの回答】 市立病院直行便のバスの導入を検討している。</p>	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input type="checkbox"/> 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり		

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
		ダイヤ改正による増便や留萌セントラルクリニックや記念病院前など各病院の前にもバス停を設けている。			
53	公共交通・移動	「はーとふる」前のバス停を復活させてほしい。なぜ撤去されたのか理由を知りたい。	<input checked="" type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	令和4年4月の留萌市内近郊線Bコースの廃線に伴い、「はーとふる」前のバス停も廃止されたところであるが、運行経路の都合上、復活は難しい旨交通事業者より伺っている。一方、アンケート等においても「はーとふる」前のバス停の復活を望む声が一定数寄せられていることから、市内公共交通体系の再編に際し、検討を行っていく。	政策調整課
54	公共交通・移動	人がたくさん乗るバス停は屋根付きにしてほしい。	<input checked="" type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	市立病院や留萌プラザ前など、利用者が多いバス停には、基本的には待合所機能を確保している。一方で、新規の待合所の設置については、維持管理や費用面に課題があることから、市民ニーズや利用実態を踏まえ、設置の必要性について検討していく。	政策調整課
55	新交流複合施設	(新交流複合施設の検討にあたっては) 地域の実情に合わせたまちづくりを進めながら、施設は利用率など	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政等に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	現在、新交流複合施設については、新交流複合施設整備基本計画を策定中。この施設には庁舎や窓口サービ	複合施設推進室

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
		を考慮して最小限に抑え、既存施設を有効活用してほしい。		ス機能のほか、ホールや多目的に利用できる会議室を整備する予定。また、市民交流のフロアや交通結節となる機能も整備する予定。現在、文化センター大ホールや中央公民館小ホールがあるが、施設全体の老朽化などもあることから、市民が利用しやすいホールや会議室などの整備を考えていく。	
56	新交流複合施設	(新交流複合施設の検討にあたっては)子どもたちが戻ってくるまちをつくるためにこの施設が必要だという、ポリシーのあるまちづくりをしていく必要がある。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政等に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	ご質問にあるとおり、留萌から巣立つ未来ある子どもたちがいつの日か故郷に戻ってくる、戻りたいと思える施設づくりについては、まちづくりの視点からも必要と考えている。	複合施設推進室
57	新交流複合施設	市内には結婚式などができる大きなホテルがなく、市外で行う人が多い。旧JR留萌駅跡地の活用計画が進んでいるが、市内にお金が落ちるよう、宴会や式典ができる会場も視野に入れて、大規模施設の整備を検討してほしい。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政等に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	新施設には、多用途で利用できるホール機能や会議室を整備する考えである。 また、市内の事業者が参入できる仕組みも運営する上で必要であり、運営手法なども検討してまいりたいと考えている。	複合施設推進室
58	新交流複合施設	市役所を建てるとは反対ではないが、駅前に複合交流施設を造って本当に使われるのか、建設地として適切なのは疑問に感じる部分があ	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政等に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	複合交流施設には、庁舎機能だけでなくホール機能や会議室機能を整備する予定。ホールや会議室を多くの市民に使っていただけるよう、運営	複合施設推進室

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
		る。まちづくりの視点で議論してほしい。		などについても先進的な取組をしている自治体にリサーチし、参考とすることを考えている。 また、建設地としての適地については、市内において庁舎等を建設できる土地を市が所有していないこともあり、船場公園に隣接したＪＲ敷地を取得することから建設用地として選定したもの。	
59	新交流複合施設	近年の線状降水帯の報道などからも、いつどんな災害が起こるかわからない状況にあり、旧留萌駅周辺が過去に浸水したことを踏まえると、津波や浸水時の避難場所としての安全性に不安を感じる市民もいる。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政等に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	ご指摘のとおり、近年の気象変動は降雨量が増えているなど、大規模な災害につながっている状況は、全国で発生している。 また、留萌市においても昭和63年の激甚災害では、留萌川の氾濫から市内において浸水となる状況が発生した事実がある。 しかしながら、その後の河川改修や留萌ダムの完成から、治水については対応されてきていると考えている。 一方、留萌市では駅前地区に津波避難ビルとして公営住宅を指定しているが、まずは、避難指示がある前に自らが避難することが重要と捉えて	複合施設推進室

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
				いる。新施設には構造的な安全性や地域住民の避難場所として、ホール等の活用を想定している。	
60	新交流複合施設	公民館の施設の一部の他の機能、例えば弓道場を移転するという意見はなかったのか。 【当日の議会からの回答】 市民会議で老朽化した社会教育施設の更新について議論され、現在は中央公民館と文化センターを新交流複合交流施設に含める構想が検討中。スポーツセンターは延命して活用を継続する方針。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	中央公民館や文化センターを駅前地区に移設することや建て替えることではなく、生涯学習としての利用も可能とするホールや会議室を整備する予定。音楽や演劇、大規模な会議などにも対応できる内容で、整備を進めたいと考えているところである。	複合施設推進室
61	新交流複合施設	新複合交流施設には文化センターと中央公民館の機能が入るようであるが、現状より後退しないようにしてほしい。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政等に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	音楽や舞台など、現在の文化センターの利用と同様に使えること、中央公民館小ホール、会議室などの利用状況からも同様に使える内容で整備の予定であるが、文化センターや中央公民館を移設する計画ではないこと、また、同じ規模の施設ではないことをご理解願います。	複合施設推進室
62	新交流複合施設	災害時にホールが避難場所になるイメージなのであれば、避難場所になる場所を別に作ればよいのでは。そ	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政等に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	津波、洪水や地震など様々な災害があり、駅前周辺には津波避難ビルが指定されているが、浸水などについ	複合施設推進室

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
		うしたらホールとしての機能だけで済むと思う。		ては高台に避難することが第一となる。 一方で、避難に遅れた場合の避難先は駅前周辺には少ないとから、新交流複合施設を避難場所とすることを想定しているところ。	
63	新交流複合施設	留萌駅跡地に建設予定の複合施設には、800人規模の大ホールは不要で、可動式でコンパクトなホールが望ましい。小平町や羽幌町のように、ホールとしても飲食スペースとしても使える多目的な設計を参考に考えたらどうか。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政等に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	新交流複合施設に整備するホール機能は500人程度が収容できる規模を想定しているところ。 また、音楽や演劇だけに特化することなく、展示などでも利用できる多用途の利用が可能となる内容で、新交流複合施設整備基本計画に反映させることとしている。	複合施設推進室
64	新交流複合施設	複合施設の計画がどういう動きで、どういう進め方なのかが見えてこない。今は、全体像の1案しか提示されていないということなのか。 【当日の議会からの回答】 基本構想の中では、庁舎と文化センターのホール機能を含めた部分で出ているが、広さや規模は現在の職員数や人口をベースとした最大の広さで提示されている。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政等に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	市では、令和6年度に基本構想を策定したところであるが、この基本構想をより具体化し、基本設計等にスムーズに移行できるよう、現在、新交流複合施設整備基本計画を公募による市民、団体からの推薦、市職員からなる検討会議を設置し、様々な意見から、最終的には最も適切な内容で基本計画に反映させる予定で策定を進めている。なお、基本計画案の完成後、パブリックコメントの手	複合施設推進室

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
				続きをとるほか、説明会の開催も予定している。	
65	新交流複合施設	スポーツセンターは全道大会の開催が難しいため早期改修が求められているが、改修後に人が集まるかは疑問視されている。今後の人口減少や少子化を踏まえ、コンパクトな街づくりの方針が本当に議論されているのか疑問があり、駅前の空き地に施設を建てるというのはいかがなものか。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政等に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	スポーツセンターは、中央公民館や文化センターと同時期に建設されており、老朽化が進んでいることは理解しているが、現状では、新交流複合施設の整備には取り込む計画はない。	複合施設推進室
66	その他（まちづくり・若者支援）	若者の人口が少なく、留萌市に来ようとする若者も少ない現状がある。魅力的なまちづくりは容易ではないが、若者が地元に戻りたくなるような施策の検討が必要である。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	人口減少が進む中で、活気ある元気なまちづくりを進めるためには、若者の力が必要不可欠であることから、若者が戻りたくなるような、雇用の場や子育てのしやすい環境づくりを進めていく。	政策調整課
67	その他（まちづくり・高齢者支援）	元気な高齢者が活発に体を動かせる場所を民間の協力で設け、すべての世代が「持続可能なウェルビーイングなまち」というコンセプトを共有することが必要ではないか。	<input type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政等に伝える <input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	すべての世代が心身ともに健康で、活力に満ちた生活を送ることは、まちの活性化にとって重要なことであることから、引き続き調査・研究していく。	政策調整課 (地域包括支援センター)
68	その他（まちづくり・新交流複合施設）	留萌市中心部には約70軒の店舗があるが、約6割がシャッター閉鎖状態。旧パチンコ店や旧留萌プラザの	<input checked="" type="checkbox"/> 議会で対応を協議 <input checked="" type="checkbox"/> 行政等に伝える	既存施設の活用では、令和2～3年度にかけて開催した「留萌市公共施設検討会議」において協議した経緯	複合施設推進室 政策調整課

NO	区分	当日いただいたご意見・質問等	議会の対応方針	市の考え方・方向性等	担当課
		解体が必要とされるが、市から情報発信がなく、対策が求められている。新施設の建設よりも既存建物の活用を優先すべきとの意見もある。道の駅は海拔ゼロで災害リスクが高く、現市役所の立地の方が安全かつ景観も良い。高規格道路の終点であることを活かし、ゴールデンビーチ～黄金岬～道の駅～羽幌への動線を意識した街づくりが必要とされている。その点をもう少しみんなで考えた方がいいのではないか。	<input type="checkbox"/> 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 議長預かり	があり、既存施設においては老朽化や耐震性能の課題も多く、建て替えが望ましいとされたところ。また、駅前周辺には浸水等の可能性はゼロではないが、現在地よりは町なかに近くなることで、より親しみが持てる施設になるものと考えている。新交流複合施設には、しっかりとした防災対策を講じ、安全な整備内容を考えている。 高規格幹線道路深川・留萌自動車道、国道231号及び232号の東・南・北の三方向から結節点に位置する道の駅を休憩施設としてではなく、道の駅周辺エリアを地域活性化の中核拠点として、市内はもとより、留萌管内の玄関口として位置づけ、町なかや観光資源などへの周遊につなげることを目指しており、その取組を進めていくなかで、関係団体等の意見を伺っていく。	